

利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議
道路空間活用ワーキンググループ（第4回）議事概要

1. 日時・場所

平成 29 年 3 月 8 日（水）10 時 00 分～11 時 30 分
東京都庁第二本庁舎 31 階特別会議室 22

2. 出席者

別紙 参加者名簿のとおり

3. 議題

- (1) 道路空間活用WGのとりまとめ（案）
- (2) 各地区の事例紹介（歩行者空間創出）
- (3) その他

4. 主な発言要旨

〔村木教授（主査）〕

- ・ 前回のWGから1年空いている。最初は道路空間にどのようなサインを作ることなどから出発したが、今回のとりまとめではそれらがなくなっていて残念である。
- ・ この資料の中に、東京都としてどのような歩行者空間を創出していくのかとのビジョンを示した上で、区市とどのような協力をするのか明らかにすることが必要である。
- ・ 求めるものと現場にギャップが生じた場合、そのギャップを埋めるためにもビジョンを示すことが必要である。
- ・ 例えば、歩行者空間には分かりやすいサインがあった方が良くかもしれないし、歩きやすさや、イベントができる空間、または人が集まれるなど、そのような空間を整備するために何をするのか、ということが最初にないと、都として歩行者空間の創出をどのようにしていくのか、この資料では見えない。
- ・ 資料の検討フローでも、区市が行うことと、都がどのような支援をするのか、役割を含めて作られた方が、現場レベルでは使いやすいと思う。
- ・ 実際にプロジェクトを進めている方々、ワーキングに参加している方の中で、推進会議にこの資料を提出する際に、この辺りをもう少し追加したほうがいいのか、ということをご意見として伺いたい。

〔豊島区都市整備部交通・基盤担当課長〕

- ・ 今回実証実験を行っている部分はすべて区道であり、区道であれば区内で調整しながら実施もできるが、都道の場合は制約も多いと思われる。
- ・ 池袋駅前を面としてどうしたらいいのかを、一緒に考えていただけると大変ありがたい。西口についても、東京都の協力なしにはなかなか進まないと思う。

〔村木教授（主査）〕

- ・ 利用する側からすると、市民が道路空間を楽しむ観点では、区道と都道の区分は関係ない。管理者が違う際の調整を検討フローに少し書き込むとよい。

- ・ 西口についても、どういうところを東京都と連携をすると、より良い活用になり得るか、何か意見はあるか。

〔豊島区都市整備部交通・基盤担当課長〕

- ・ 何を東京都にお願いするのかということについては、今ここでは即答できないが、西口をリニューアルすることについては、区のみでは非常に難しい部分がある。

〔村木教授（主査）〕

- ・ 計画がもう少し熟成していくと、どこを都に協力してもらえばいいかが見えてくるのかと感じた。
- ・ 空間整備をする場合、ハード面でのやり方と、どんな協力体制を作れるかを一緒に検討しなければならないと思う。

〔事務局〕

- ・ 池袋では、都の所管の部分もあるので、どのような都の協力の仕方があるのか検討していきたい。
- ・ また、今後設置する都と区の連絡会でも、都の関連部署との連携を含めて検討していきたい。

〔新宿区都市計画部新宿駅周辺整備担当課長（代理）〕

- ・ 新宿駅の駅前広場は東口も西口も都道であり、駅の顔のところでの歩行者空間の活用方法について、都と連携を図りたいと考えている。
- ・ 荷さばき集約化の施設がどうしてもないところで、都の指導や協力があると先に進めるかと思う。
- ・ 都としての荷さばき集約や、端末物流はこうあるべきなどを示唆していただけると取組の方向性も出てくるかと思う。

〔村木教授（主査）〕

- ・ 都の協力としてどういうことがあると進みやすいか、またはこういうことを施策展開の中に入れてくれると区としてやりやすくなる、といったことは何かないか。それ以外のところでも結構だが、何かご意見はないか。

〔港区街づくり支援部交通対策担当課長〕

- ・ 資料2の26ページの記載の答申の文章で「自動車」とあるが、「自転車」の間違いだと思うので修正をお願いしたい。

→ 〔事務局〕

- ・ 訂正する。
- ・ 答申の中では、フィーダーサービスの充実は「周辺区部や多摩地区」となっているが、自転車の活用を目指す区としては、どう整理するのかお聞きしたい。

→ 〔事務局〕

- ・ 周辺部以外でも取り組んでいく。
- ・ 資料2の16ページのシェアサイクルは、もう少し記載していただきたい。

→ 〔事務局〕

- ・ 記載できるかどうか検討する。
- ・ シェアサイクルと自転車シェアリングの表記が散在としているので、整理していただきたい。

→ 〔事務局〕

- ・ 記載の統一を図る。

〔建設局道路管理部安全施設課長〕

- ・ 自転車の交通機関としての位置付けみたいなものを決めるということで、期待していた。自転車は法律も出て、国が作る計画もそんなにかからず出るとの話もある。自転車について、グランドデザインというよりは、もう少し短期的な今後の進め方があれば、お聞かせ願いたい。

→ 〔事務局〕

- ・ 国で計画を策定予定であり、それを踏まえて都も計画を策定していくのかなと考えているので、その中で自転車の位置付けについても検討していく。

〔環境局地球環境エネルギー部環境都市づくり課長〕

- ・ シェアサイクルの使い勝手を良くする意味では、JRやメトロの駅からのラストワンマイルを便利にする手段として活用していくことが目標である。鉄道駅との連携を書きいただくとありがたい。

〔政策企画局調整部技術政策担当課長〕

- ・ 2020年に向けて、オリンピック競技施設関連の記載があまり無い気がするが、どのような考えか。

→ 〔事務局〕

- ・ オリンピック会場周辺を除外するつもりはないが、まずは日常的に人が集まる都心部や、主要ターミナル駅周辺を重点的にやっていきたいと考えている。その裾野が広がり、オリンピック会場周辺等にも広がれば良いと思う。

〔村木教授（主査）〕

- ・ 都としてのビジョンが書いてないので、今のような質問が出ると思う。都として歩行者空間創出をどうしたい、こんなことをやりたいと、もう少し具体的に書かないとわからないと思う。

〔江東区都市整備部まちづくり推進課長（代理）〕

- ・ 自転車シェアリングの取組を進める上で、ある程度公共的なものだと、もう少し強調した書き方をしてもらえるとありがたい。

〔立川市まちづくり部交通対策課長（代理）〕

- ・ 立川市でも幅員40mの歩行者専用道でオープンカフェなどの取組を検討している。地元の意見も多く、どう活用していくかを行政の中でも検討する必要があると感じている。
- ・ このような会議体が今後も有効に活用し、運用していただけると、各区市の事例を参考に、計画的に私どもも工夫できると考える。

〔村木教授（主査）〕

- ・ できるだけ分かりやすいものということ、その後、活用しやすいということ念頭に、もう少し資料を検討していただけると良い。

（文責 都市整備局都市基盤部交通企画課）

利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議
道路空間活用ワーキンググループ(第4回) 出席者名簿

	役職名	出欠
主査	千葉大学大学院工学研究科 村木美貴教授	出席
委員	東京都政策企画局調整部技術政策担当課長	出席
委員	東京都青少年・治安対策本部総合対策部交通安全課長	出席
委員	東京都都市整備局都市づくり政策部開発企画課長	出席(代理)
委員	東京都都市整備局都市基盤物流調査担当課長	出席
委員	東京都都市整備局都市基盤部交通プロジェクト担当課長	出席
委員	東京都環境局地球環境エネルギー部環境都市づくり課長	出席
委員	東京都産業労働局観光部事業調整担当課長	出席(代理)
委員	東京都建設局道路管理部安全施設課長	出席
委員	東京都港湾局港湾経営部経営課長	出席(代理)
委員	東京都港湾局臨海開発部開発整備課長	出席
委員	東京都港湾局臨海開発部開発調整担当課長	出席
委員	東京都交通局総務部企画調整課長	出席
委員	警視庁交通部交通規制課都市交通管理室長	(欠席)
委員	警視庁交通部交通管制課信号機施設管理担当管理官	(欠席)
委員	千代田区環境まちづくり部麹町地域まちづくり課長	(欠席)
委員	中央区環境土木部環境政策課長	出席(代理)
委員	港区街づくり支援部土木計画担当課長	(欠席)
委員	港区街づくり支援部交通対策担当課長	出席
委員	新宿区都市計画部参事(都市計画課長事務取扱)	出席(代理)
委員	新宿区都市計画部新宿駅周辺整備担当課長	出席(代理)
委員	新宿区みどり土木部道路課長	(欠席)
委員	江東区都市整備部まちづくり推進課長	出席(代理)
委員	渋谷区土木清掃部管理課長	(欠席)
委員	豊島区都市整備部交通・基盤担当課長	出席
委員	八王子市拠点整備部中心市街地政策課長	(欠席)
委員	八王子市拠点整備部中心市街地整備推進課長	(欠席)
委員	立川市まちづくり部交通対策課長	出席(代理)
委員	奥多摩町企画財政課長	(欠席)
委員	東京地下鉄株式会社鉄道本部改良建設部 垂直移動設備整備協議担当課長	出席
オブザーバー	国土交通省都市局街路交通施設課街路事業調整官	(欠席)